

**■ ネットワークのさらなる強化・拡大
多様な連携強化を図り、バーチャルイベントなど交流拡大の場づくりなどに取り組みます。**

(政策展開の方向性)
大学をはじめ多様な主体との連携強化を図るとともに、市町村や企業との日常的な交流の場づくりに取り組みます。また、バーチャルイベントなどによる新たな交流の機会を創出するとともに、どさんこプラザでのプロモーションやほっかいどう応援セミナーなどにより、道ファン子など関係人口の拡大に取り組むほか、移住しやすい環境づくりや北海道型ワーケーションを推進します。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
科学技術の振興	<p>○国の大型プロジェクトである「共創の場形成支援プログラム：こころとカラダのライフデザイン共創拠点（R3年度採択：北海道大学）」及び戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（内閣府）の第3期課題「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォーム構築（R5年度採択：北海道大学）」の運営支援を行ったほか、産学官が連携して行う基礎的研究や発展的な応用研究等への支援を実施</p> <p>○科学技術を担う人材の確保・育成のため、科学体験イベント「サイエンスパーク」を開催【R6.7～R7.1：参加者数1,134人、26,000アクセス】し、子どもが科学技術に触れ、関心を高めてもらう機会を創出したほか、知事表彰として、科学技術上の優れた功績のあった研究者に対する表彰を実施【R7.8名】</p>	0204
地域創生の推進	<p>○市町村総合戦略の着実な推進に資する市町村の創意工夫を活かした取組を行えるよう、市町村の先進的・特徴的な取組事例をホームページや北海道創生ジャーナル「創る」で紹介したほか、国のデジタル田園都市国家構想交付金の相談会を実施【R6.10】</p> <p>○人口減少問題対策の総合的な企画、調整及び推進に向け、知事を本部長とし、各部長級で構成する「人口減少問題対策本部」のほか、道内各界の代表者等による「北海道創生協議会」を開催</p> <p>○市町村長等のトップセールスの場として、企業を対象とした「ほっかいどう応援セミナー」を開催【R6.10（大阪）、R6.11（東京）、R7.1（札幌）】</p> <p>○個人の応援団会員（道ファン子）への情報発信ツールとして公式SNS（LINE・FaceBook）を運営</p> <p>○官民交流サロン「CONNECT(こねくと)」を活用し、支援の獲得を目的とした企業とのマッチング会等を開催</p> <p>・実施したマッチング会のテーマ【R6.5 半導体関連・エゾシカ、R6.8 動物愛護、R6.9 DX関連・美術品など】</p> <p>○積極的な企業訪問等により、応援団会議には1,500を超える企業・団体、約1万8千人の個人が参加</p> <p>○市町村の応援ニーズの見える化を図るため、市町村が企業に支援を求める取組をまとめた事例集を作成し、企業訪問時に紹介</p> <p>○連携協定に基づく官民での協働活動として、道産品PRなど多様な取組を展開</p> <p>◇国と地方が一体となった地方創生の推進のため、地方創生タスクフォース会議の枠組みを活用して、開発建設部や振興局が主催し、各振興局管内の市町村等により構成される地域づくり連携会議への国の地方支分部局の参画を拡大</p>	0208

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ等(「◇～」)より引用・作成

<p>移住定住の推進</p>	<p>○首都圏での対面イベント及びオンラインでの取組（オンラインセミナー、ターゲティング広告、SNS活用など）を実施したことにより、北海道への移住相談件数が増えるなど、移住促進や交流づくりの機会が拡大【R4：15,540件 R5：15,890件】</p> <p>○バーチャル空間での交流イベントの開催や、首都圏でのリアル交流会を開催したことにより、関係人口創出・拡大のための首都圏等での交流イベント参加者数が増加するなど、関係人口の創出・拡大を促進【R5：752人 R6：785人】</p> <p>○道外移住イベント等における道内の募集情報PR、おためし・インターン制度に係る道外大学へのPR及びWEB媒体による広告【R7.6～】、各段階や地域に合わせた協力隊員向けの研修・交流会の実施、ポータルサイトを通じた募集情報などの一元的発信、ワンストップ窓口における相談対応など、隊員の更なる確保・定住に向けた取組を推進</p>	<p>0211</p>
<p>道産食品の高付加価値化と販路拡大</p>	<p>○道立オホーツク圏及び十勝圏地域食品加工技術センターにおいて、企業の研究開発を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オホーツク:技術相談対応【R5：321件、R6：316件】、現地指導【R5：25企業、R6：12企業】 ・十勝:技術相談対応【R5：490件、R6：522件】、現地指導【R5：84企業、R6：82企業】 <p>○道内6地域において販路の多様化に向けた相談会を開催し、事業者の商品開発等を支援【参加数 R5：137社、R6：112社】</p> <p>○「北海道どさんこプラザ」国内外21店舗を展開</p> <p>○包括連携協定を締結している企業等と連携し、商談会の共催や物産展の開催、北海道どさんこプラザ楽天市場店の運営等を行うことにより、道産食品の展示、販売機会を確保</p> <p>○道産品の販路拡大に係る各施策を効果・効率的に展開するため、（一社）北海道貿易物産振興会が実施する道内企業の販路拡大・物産振興事業に対して補助を実施</p>	<p>0501</p>

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書（「○～」）、道ホームページ等（「◇～」）より引用・作成